

回復期リハのセラピストも必見！

在宅を見すえたりハビリテーションを展開するために

-生活の視点、セラピーの視点、ゴールの視点-

病院でデイケアを展開する時代、セラピストはグローバルな視点が求められ、生活アプローチが必須の重要な目標になります。

セミナーでは、副題の3つの視点と、幅広い観点からのリハビリテーション展開の可能性、これからのリハビリテーションの方向性をお話します。

介護保険でリハビリ展開をしている皆さん！将来介護保険分野へと思っている皆さん！病院然としたアプローチに疑問を持っている皆さん！

是非概念整理のいい機会にしましょう。

介護保険に関わっているセラピスト集まれ！

2018年

日時

11月10日 土 10:00~16:00

青森新都市病院3階研修室 青森市石江3丁目1番地

講師

株式会社gene
代表取締役 張本浩平 先生

講師紹介

株式会社geneは、コメディカルスタッフ対象のセミナー企画・運営・出版事業、事務局代行、介護保険事業などを幅広く展開している会社です。張本先生は代表の傍ら、主に地域理学療法を中心とした講演、大学非常勤講師をしています。



申し込み
お問合せ

主催：いわて運動療法研究会

運営：トレックス kawappy@gmail.com

詳細は裏面に

いわて運動療法研究会セミナー申し込み方法

テーマ

在宅を見すえたリハビリテーションを展開するために －生活の視点、セラピーの視点、ゴールの視点－

趣旨：

今、セラピストはグローバルな物の見方が求められるようになってきました。病院に勤務していても、自分の患者さまの転帰によっては介護保険にバトンタッチすることになり、在宅を見すえたアプローチは必要不可欠になってきました。また、介護保険事業に従事しているセラピストにおいても、さらなる在宅生活の支援をすすめることが求められ、概念整理をしなければならなくなっています。そこで、首都圏で講演されている張本先生に、広く在宅生活を見据えてのリハビリテーション展開をテーマにご講演していただくことになりました。

セミナーでは次のことについてお話しします。

1. 介護保険と医療保険の現在と今後の動向
2. リハビリテーションの考え方とPT、OT、ST
3. 医療モデルと生活モデルの考え方
4. 予後予測の必要性と考え方
5. 在宅を見すえたアプローチ
6. 在宅でいきいきと生活していただくために

講師：張本浩平（はりもところへい）

理学療法士、株式会社 gene 代表取締役

大学卒業後に介護事業所に就職し、その後、株式会社 gene を立ち上げ、主としてリハビリテーションの研修、専門書発刊などを手がけ、訪問看護ステーション 5カ所、デイサービス 2カ所開設し、理想的なケアを追求している。関東圏等で主に「生活を見据えたリハビリテーション」の内容で数多く講演をされており、リハビリテーションの理念に基づいたお話には定評がある。

募集要項

日時 平成 30 年 11 月 10 日 (土)
10 : 00 ~ 16 : 00 (9 : 30 受付)

対象 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士
機能訓練指導員、介護支援専門員、など

料金 5, 000 円 (事前振込み)

会場 青森新都市病院 3 階研修室 (青森市石江 3-1)

主催 いわて運動療法研究会

運営 株式会社トレックス

(青森市小柳 2-1-9 TEL 090-2954-7682 E-mail : kawappy@gmail.com)



E-mail にて、件名を**セラピーセミナー受講希望**と明記してください。

本文に、①お名前、②職種、③経験年数 ④事業所名、④住所 (事業所・自宅明記の程)、⑤連絡先電話番号を記入してお申し込みください。

折り返しの E-mail にて、受講確認と手続きについてお知らせします。

※なお、受講者を 80 名までとさせていただきますので、ご了承ください。

※お問合せも基本的には E-mail にてお願いします。